据え付けについて

据付工事や電気工事は専門の技術が必要ですので，販売店に依頼してください。(据付工事や電気工事は有料です。）据付場所や電源については，販売店とよく相談して決めてください。

据付場所

●除湿水排水ホースから除湿水が出ますので，水はけのよい場所をお選びください。
●室内機およびコントローラーは，テレビやラジオから１ｍ以上離してください。
映像の乱れや雑音が入る場合があります。
●可燃性ガスの漏れるおそれのある所や，蒸気や油煙などの発生する所は避けてください。
●ルームエアコンは日本工業規格（JIS C9612)に基づき，一般のご家庭でご使用いただくために製造されたものです。従って特殊な用途（例えば電子機器や精密機器の維持，食品・毛皮・美術骨董品の保存，生物の培養・栽培飼育など）にはご使用にならないでください。
●海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯，油煙の多い所，電磁波を発生する病院や作業場，粉末や塵埃の多い工場など，周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は，お買い上げの販売店とよく相談してください。

騒音にもご配慮を

●据え付けにあたっては，エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で，騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

●室外機の吹出口からの冷・温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
●室外機の吹出口付近に物を置きますと，機能低下や騒音増大のもとになりますので，障害物は置かないでください。
●エアコンをご使用中に異常な音にお気づきの場合は，お買い上げの販売店にご相談ください。

電源について

●電源は配電盤からエアコン専用に引いた回路をお使いください。

アースについて

●万一漏電したときの感電防止のために，アースは必ずしてください。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
（アース工事は有料です。）

●次のような所にアース線を接続しないでください。

①水道管

②ガス管
爆発のおそれがあり危険です。

③電話線のアースや避雷針
落雷のとき大きな電流が流れ危険です。

●漏電しゃ断器について
据付場所によっては，アースのほかさらに漏電しゃ断器を設置することが法規で義務づけられています。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

ご使用方法のご相談は，お買い求めの販売店が承っておりますが，販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は，下記へお気軽にお問い合わせください。

★日立エコーくらしのダイヤル──家電品のお買物相談は…
0120-312111
（フリーダイヤル・無料　年中無休9～20時　東京で受信）

日立家電販売株式会社
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

日立冷熱株式会社
〒101 東京都千代田区神田須田町1-23-2
電話(03)3255-7271

株式会社 日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

Hitachi Printing RAS-22CWK RAS-22CWJ Ⓐ

取扱説明書

日立ルームエアコン

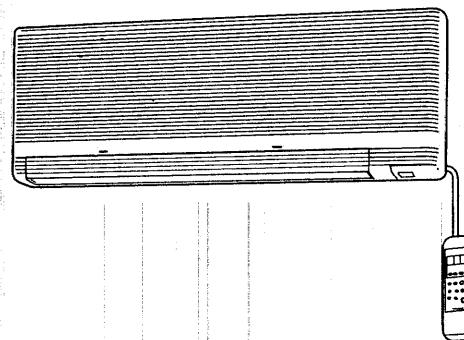
RAS-22CWK形・RAS-22CWJ形

室内機	室外機
RAS-22CWK形	＋RAC-22CWJK形
RAS-22CWK形	＋RAC-L22CWJK形
RAS-22CWJ形	＋RAC-22CWJK形
RAS-22CWJ形	＋RAC-L22CWJK形

冷房・暖房・センサードライタイプ〈セパレート壁掛形〉

このたびは日立ルームエアコンをお買い上げいただき，まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり，正しくお使いください。

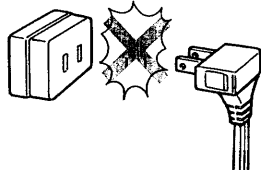
お読みになった後は，保証書，ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

目次

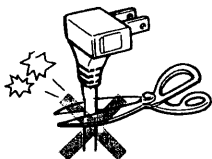
安全のため特に注意していただきたいこと

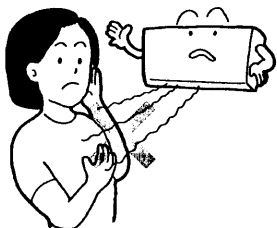
電源は単相100V（ボルト）

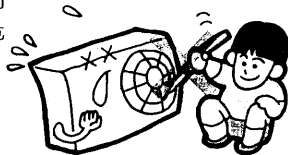
100V以外の電源を使いますと電気部品が過熱したり，焼損する原因になります。
また，電源プラグは確実に差し込んでください。ゆるみがありますとプラグが過熱し思わぬ事故の原因になります。

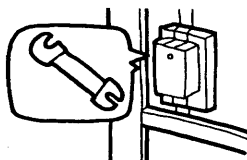
電源プラグで運転・停止をしないで

運転・停止は必ずコントローラーで行ってください。電源プラグの抜き差しで運転・停止をすると，感電などの危険があります。

改造はしないで

電源コードを切断して，プラグを交換したり，エアコンの改造は絶対にしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

風を直接，長時間お肌にあてないで

からだによくありません。特におやすみ時にはご注意ください。

棒などを入れないで

室内機と室外機の吸込口や吹出口に細い棒などを入れないでください。
ファンが高速で回転しているので危険です。

ヒューズは正しいアンペアのものを

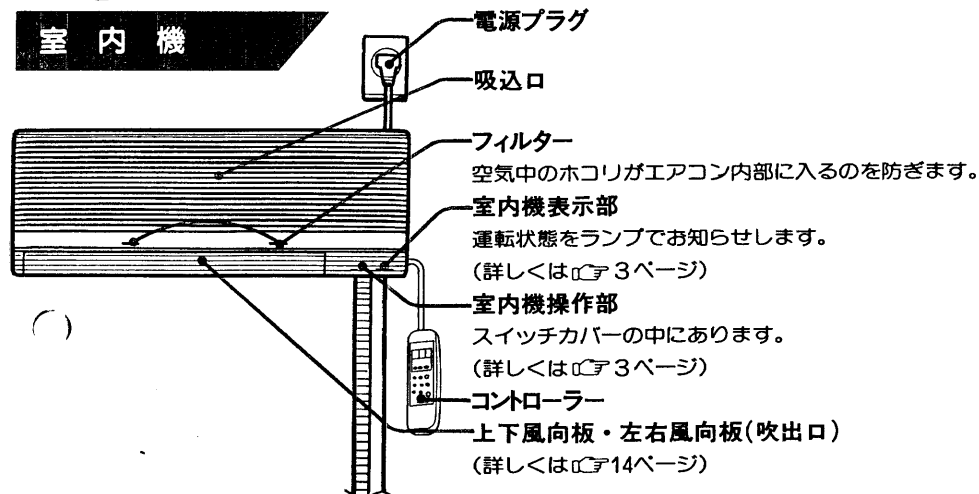
ヒューズの代わりに針金や銅線などを使わないでください。故障や火災の原因になります。
ブレーカーが設置されてなく，図のような安全器（ヒューズ）をお使いのご家庭の場合。

吹出口・吸込口をふさがないで

室内機，室外機の吹出口，吸込口をカーテンや他の障害物などでふさがないでください。
性能が低下するばかりでなく，暖房運転時には吹き出す温風で上下・左右風向板などが変形することがあります。

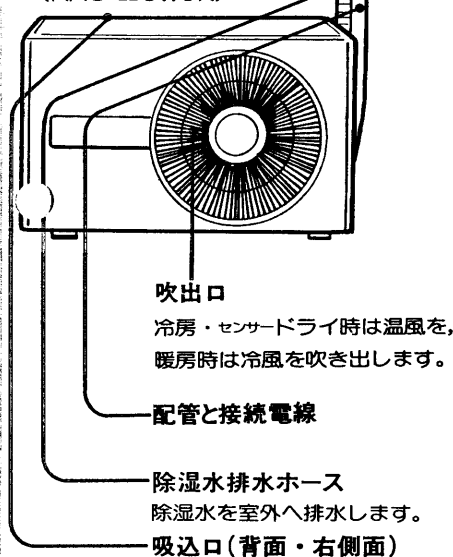
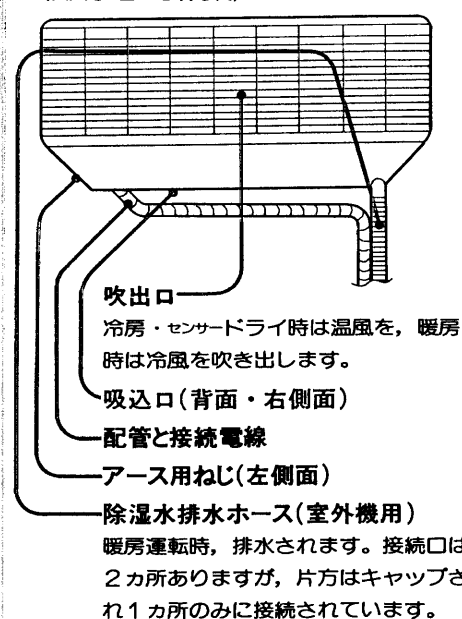
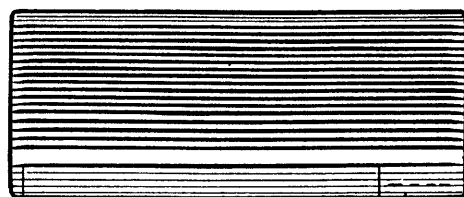
水をかけないで

室内機やコントローラーに直接水をかけて掃除することは絶対しないでください。漏電や感電の恐れがあります。

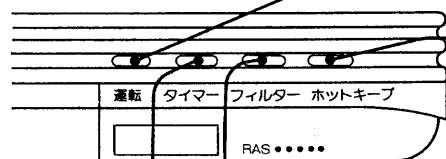
各部の名称と働き

室内機

室外機

（RAC-22CWJK）

室外機

（RAC-L22CWJK）

操　作　部

応急運転スイッチ
コントローラーが故障したときの応急運転用のスイッチです。ふだんは使わないでください。
（詳しくは☞13ページ）

電源スイッチ

室内機表示部

運転ランプ
運転中に点灯します。

ホットキープランプ
暖房運転中の次の場合に点灯します。
点灯中は風が出ません。

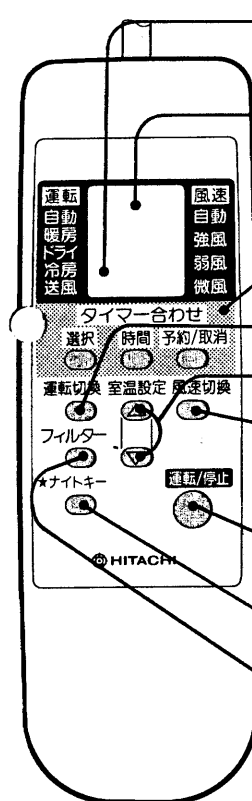
(1)予熱中
運転開始後の約２～３分間。

(2)霜取り中
室外機の熱交換器に霜が付きますと，霜取りを行います。霜取り時間は約40分ごとに１回，１回の霜取り時間は５～10分程度です。

(3)設定温度になったとき
部屋の温度が設定温度になり，暖房運転が停止したとき。

タイマーランプ
タイマーを予約したときに点灯します。

フィルターランプ
約100時間運転しますとランプが点灯し，フィルターの掃除の時期をお知らせします。
なお，コントローラーのフィルターボタンを押すとランプは消えます。

コントローラー

送信マーク
送信すると送信マークが点滅します。
（時間ボタン，選択ボタンは除く）

表示部
設定室温，タイマー運転，運転の種類および風速の種類等を表示します。

タイマー運転設定
タイマーをセットするときに使います。（詳しくは☞ 9，10ページ）

運転切換ボタン
運転の種類を選びます。ボタンを押すと運転表示（◀マーク）が自動→暖房→ドライ→冷房→送風の順で変わります。

室温設定ボタン
設定室温を変えたいときに使います。

風速切換ボタン
風の強さを選びます。ボタンを押すと風速表示（▶マーク）が自動→強風→弱風→微風の順で変わります。（自動，ドライ，送風運転は除く）

運転/停止ボタン
一度押すと運転を開始し，もう一度押すと運転を停止します。

ナイトキーボタン（詳しくは☞11，12ページ）
ナイトキーをセットするときに使います。

フィルターボタン
掃除したフィルターをセットしたら押します。ボタンを押してから，約100時間運転しますとフィルターランプが点灯し，掃除の時期をお知らせします。

コントローラー使用上の注意

●次のような温度が高くなるところに置かないでください。
正しい運転ができなくなることがあります。
- 直射日光のあたるところ
- ストーブの近くなど
- 熱器具の近くなど

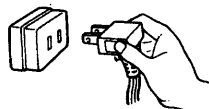
●運転中に「運転切換ボタン」を押しますと保護回路の働きで約３分間運転を停止することがあります。

●室外機が運転を停止しますと，約３分間は運転を再開しません。（電源スイッチを入・切したとき，電源プラグを抜き差ししたときを除く。）
これは機械を保護しているためで故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。

自動 運転

運転開始時の温度によって，"暖房""冷房""センサードライ"の中から，その室温に見合った運転を自動的に行います。
なお，運転中に室温が変化しても，運転の種類は切り換わりません。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを
"入"にします。

1 **運転切換えボタン**を押します。

運転 表示部の"自動"に◀マークを合わせます。

●"自動"に◀マークを合わせたときは，そのときの室温に見合った運転内容で"暖房""ドライ""冷房"のいずれかを運転します。

●風速は"自動"を表示し"暖房""冷房"時は自動，"ドライ"時は微風にセットされ，風速切換えボタンを押しても風速は切換えられません。

運転/停止ボタンを押します。

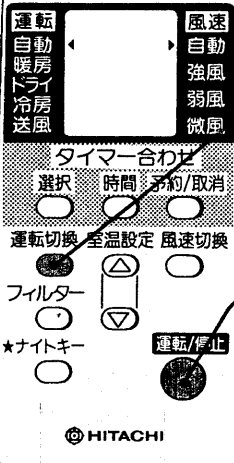
運転ランプが点灯して"自動運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

一度セットした内容はコントローラーが記憶していますので，次回からは運転／停止ボタンを押すだけで自動運転ができます。

"設定室温"をあなたのお好みの温度に調節することもできます。

調節できる範囲は，高めに3℃，低めに3℃までです。次の要領で調節してください。

それぞれ1回押すごとに1℃ずつ変わります。

●設定室温と部屋の温度は使用環境によって多少異なることがあります。
●自動運転では，設定室温が表示されません。

自動運転のしくみ …キャッチした部屋の温度によって，次のような運転を行います。

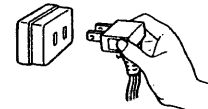
運転開始時の部屋の温度	自動運転の内容		
	運転の種類	設定室温	風の出かた
約27℃以上 ➡	冷房	27℃	スタートは"強風"で"設定室温"になると"弱風"に変わります。
約23～27℃ ➡	ドライ	室温より少し低い温度になります。	"微風"で運転します。
約23℃以下 ➡	暖房	23℃	スタートは"強風"で"設定室温"になると"弱風"に変わります。

●自動運転がお望みに合わない場合は，「運転切換」ボタンを押してお好みの運転に切り換えてください。

暖房 運転

暖房運転は外気の温度が21℃以下のときにお使いください。
21℃を超える暖かいときに"暖房"にしますと，機械に無理をかけないための保護装置が働いて，暖房運転をしないことがあります。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを
"入"にします。

1 **運転切換えボタン**を押します。

運転 表示部の"暖房"に◀マークを合わせます。

2 **室温設定ボタン**を押します。

設定室温 20℃

設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。
設定室温は18～22℃が暖房時に適した使用範囲です。"20"にセットすれば部屋の温度はほぼ20℃になります。
なお，設定室温と部屋の温度は使用環境によって多少異なることがあります。

3 **風速切換えボタン**を押します。

風速 表示部のお好みの風速に▶マークを合わせます。

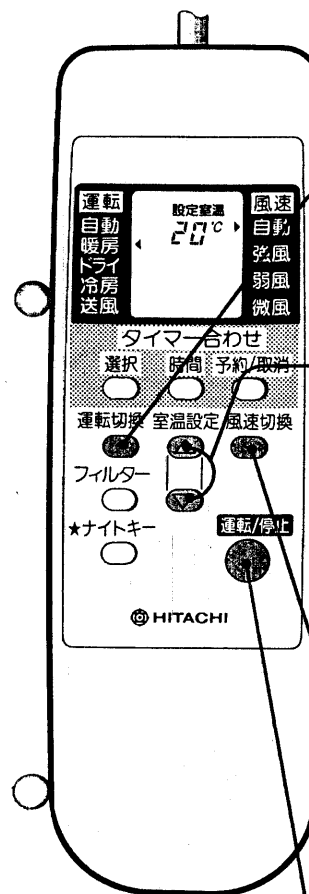
●"自動"：運転開始時は"強風"で，セットした温度になると"弱風"に自動的に変わります。
●**"強風"：暖まりが速く経済的な運転を行います。**
ただし，運転開始時は風による肌寒さを感じることがあります。
●"弱風"：静かな運転を行います。
●"微風"：より静かな運転を行います。
なお，"強風"または"弱風"にセットしても，運転開始時は肌寒さを防ぐため，"微風"でスタートします。

運転/停止ボタンを押します。

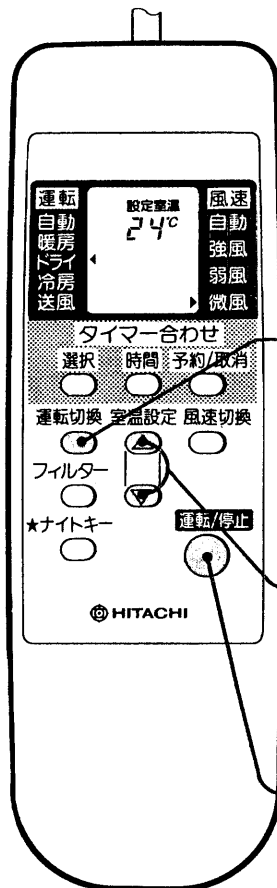
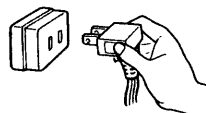
運転ランプが点灯して"暖房運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

一度セットした内容はコントローラーが記憶していますので，次回からは運転／停止ボタンを押すだけで暖房運転ができます。

次のようなときはオートフレッシュ除霜がはたらきます。

運転／停止ボタンや切タイマーで暖房運転を停止したとき，室外熱交換器の温度が低い場合は，オートフレッシュ除霜がはたらき，除霜運転を行います。除霜運転時間は5～10分程度で，ホットキープランプが点灯します。

センサードライ運転

部屋の湿気を取る運転です。センサードライ運転は室温が16℃以上でお使いください。15℃以下では運転しません。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを
"入"にします。

1 **運転切換えボタン**を押します。

運転 表示部の"ドライ"に◀マークを合わせます。

このとき，風速は"微風"にセットされます。風速切換えボタンを押しても風速は切り換えられません。

2 **室温設定ボタン**を押します。

設定室温 24℃

設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。

設定室温は20～26℃がドライ時に適した使用範囲です。

運転/停止 運転/停止ボタンを押します。

運転ランプが点灯して"センサードライ運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

一度セットした内容はコントローラーが記憶していますので，次回からは運転／停止ボタンを押すだけでセンサードライ運転ができます。

センサードライ運転のしくみ

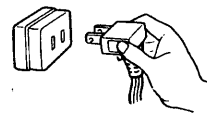
"設定室温"によって次のような運転を行います。

室温が設定室温より高いとき：設定室温まで室温を下げながらのセンサードライ運転を行います。
室温が設定室温より低いとき：設定室温に関係なく，自動的に室温より少し低い温度が設定室温となりセンサードライ運転を行います。
お部屋の温度が設定室温より低くなりますと自動的に運転を停止します。停止中は，室内機から風が出ません。これは除湿効率を高めるためです。

冷房運転

冷房運転は外気の温度が22℃～42℃の範囲でお使いください。
また，部屋の湿度が高いときは（80%を超えるようなとき）室内機の吹出し口などに露がつくことがあります。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを
"入"にします。

1 **運転切換えボタン**を押します。

運転 表示部の"冷房"に◀マークを合わせます。

2 **室温設定ボタン**を押します。

設定室温 27℃

設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。

設定室温は25～28℃が冷房時に適した使用範囲です。
"27"にセットすれば部屋の温度はほぼ27℃になります。
なお，設定室温と部屋の温度は使用環境によって多少異なることがあります。

3 **風速切換えボタン**を押します。

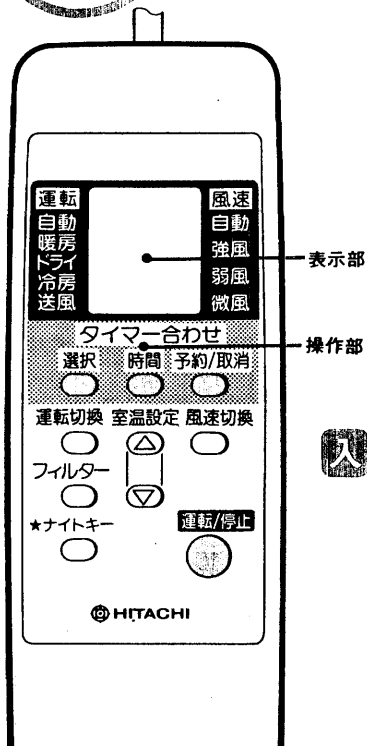
風速 表示部のお好みの風速に▶マークを合わせます。

"自動"：運転開始時は"強風"で，セットした温度になると"弱風"に自動的に変わります。
"強風"：冷えが速く経済的な運転を行います。
"弱風"：静かな運転を行います。
"微風"：より静かな運転を行います。

運転/停止 運転/停止ボタンを押します。

運転ランプが点灯して"冷房運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。部屋の温度より設定室温が高い場合は冷房運転をしません。（運転ランプは点灯します。）設定室温を下げますと冷房運転を開始します。

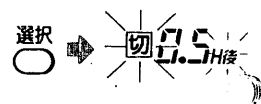
一度セットした内容はコントローラーが記憶していますので，次回からは運転／停止ボタンを押すだけで冷房運転ができます。

タイマーのセットのしかた

●タイマーは，切タイマー，入タイマー，切⇄入タイマーの３種類の使いかたができます。
●一度セットした時間はコントローラーが記憶していますので，同じ時間を予約したいときは，"予約/取消"ボタンだけを押してください。

切タイマー

セットした時間に運転を停止させます。

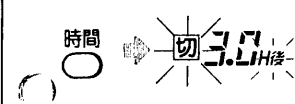
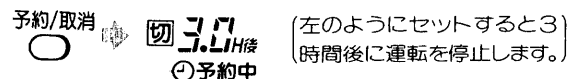
1 "選択"ボタンを押して
表示部に切マークとH後マークを点滅表示させます。

選択 → 切 0.5H後

2 "時間"ボタンを押して
停止させたい時間をセットします。
セット時間は，ボタンを押すごとに次の順で変わります。

0.5→1.0→1.5→…→7.0→7.5→8.0
0.5時間(30分)きざみ

時間 → 切 3.0H後

3 "予約/取消"ボタンを押します。
マークの点滅が点灯に変わり，"予約中"が表示され，室内機のタイマーランプが点灯します。

予約/取消 → 切 3.0H後 予約中

（左のようにセットすると3時間後に運転を停止します。）

セット完了！

入タイマー

●暖房時は，セットした時間に設定室温になるよう運転を開始します。
●冷房・ドライ時は，セットした時間に運転を開始します。

1 "選択"ボタンを押して
表示部に入マークとH後マークを点滅表示させます。

選択 → 入 6.0H後

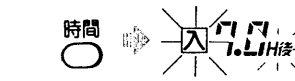
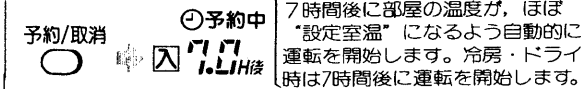
2 "時間"ボタンを押して
運転させたい時間をセットします。
セット時間は，ボタンを押すごとに次の順で変わります。

0.5→1.0→…→9.5→10→11→12
0.5時間(30分きざみ) 1時間きざみ

時間 → 入 7.0H後

3 "予約/取消"ボタンを押します。
マークの点滅が点灯に変わり，"予約中"が表示され，室内機のタイマーランプが点灯します。

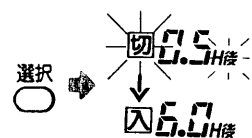
予約/取消 → 入 7.0H後 予約中

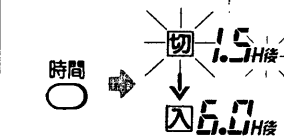
（左のようにセットすると暖房時は7時間後に部屋の温度が，ほぼ"設定室温"になるよう自動的に運転を開始します。冷房・ドライ時は7時間後に運転を開始します。）

セット完了！

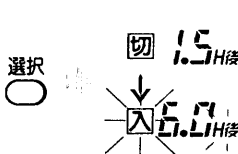
切⇄入タイマー

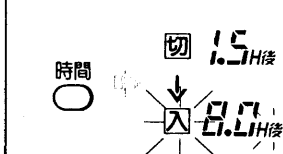
●切タイマーと入タイマーを組み合わせた運転をします。
●セット時間が短い方から先に作動します
●作動する順序は表示部に矢印で表れます。

1 "選択"ボタンを押して
切マークを点滅・入時間を点灯させます。

選択 → 切 0.5H後 ↓ 入 6.0H後

2 "時間"ボタンを押して
切時間をセットします。

時間 → 切 1.5H後 ↓ 入 6.0H後

3 "選択"ボタンを押して
切マークが点灯，入マークが点滅になります。

選択 → 切 1.5H後 ↓ 入 6.0H後

4 "時間"ボタンを押して
入時間をセットします。

時間 → 切 1.5H後 ↓ 入 8.0H後

5 "予約/取消"ボタンを押します。
マークの点滅が点灯に変わり，"予約中"が表示され，室内機のタイマーランプが点灯します。

予約/取消 → 切 1.5H後 ↓ 予約中 入 8.0H後

（この場合，１時間30分後に運転を停止させ，暖房時は８時間後に部屋の温度が，ほぼ"設定室温"になるよう自動的に運転を開始します。冷房・ドライ時は８時間後に運転を開始します。）

セット完了！

予約の取消しかた

コントローラーの"予約/取消"ボタンを押すと"予約"が取り消され，室内機のタイマーランプが消えます。

ご注意　タイマーの予約は切，入，切⇄入タイマーのうち一種類の内容しか予約できません。

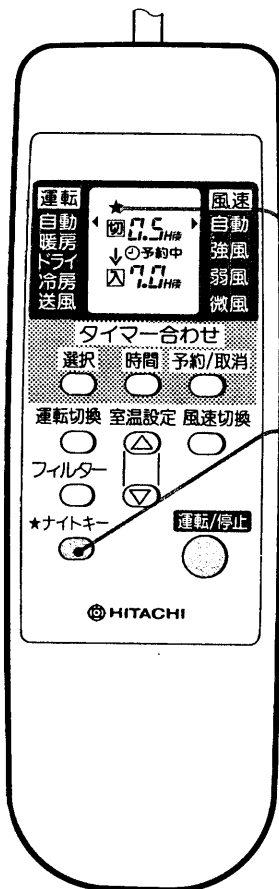
ナイトキーは切タイマーと連動しています。
入タイマー，入→切タイマーのときは使用できません。

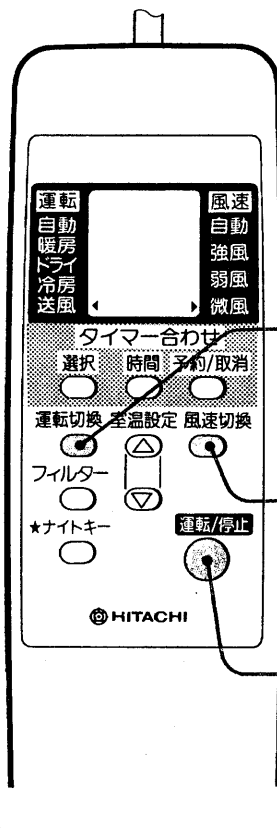
ナイトキー運転

1. 切タイマーまたは，切→入タイマーをセットします。
（詳しくは☞9，10ページ）

2. **〝ナイトキー〞ボタン**を押します。
表示部に★マークが点灯して〝ナイトキー運転〞を開始します。

ナイトキー運転の取り消しかた

〝ナイトキー〞ボタンをもう一度押し，コントローラー表示部の★マークを消してください。
ナイトキー運転を取り消しますと，コントローラーに表示されているタイマー運転となります。

ナイトキーについて

風速や設定室温を変えて，静かでからだにやさしい運転をします。夜，おやすみになるときにお使いください。
セット時間と室温変化は下図のようになります。

ナイトキー運転のしくみ

運転内容	〝ナイトキー運転〞の内容
暖房　のとき	睡眠に適した温度になるよう，セットした設定室温よりも自動的に５℃下げた運転を行います。なお，風速は１時間後自動的に「微風」になります。 （図：5℃／1時間／ナイトキー運転／切タイマー運転セット／ナイトキーセット／切タイマーで運転停止）
冷房 センサー ドライ　のとき	睡眠に適した温度になるよう，セットした設定室温よりも自動的に２℃上げた運転を行います。なお，風速は１時間後自動的に「微風」になります。 （図：2℃／1時間／ナイトキー運転／切タイマー運転セット／ナイトキーセット／切タイマーで運転停止）
送　風のとき	設定室温および風速は，変わりません。

送風運転について

◎室内機から風だけを送る運転です。部屋の空気を循環させたいとき，冷房シーズン終了後の室内機の内部乾燥をするときにお使いください。

準備

電源プラグを
コンセントに差し込みます。
電源スイッチを"入"にします。

運転切換えボタンを押します。

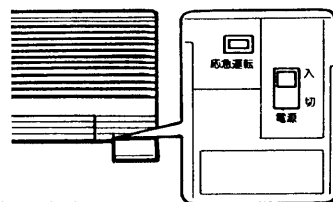
運転 表示部の"送風"に◀マークを合わせます。

風速切換えボタンを押します。

風速 表示部のお好みの風速に▶マークを合わせます。

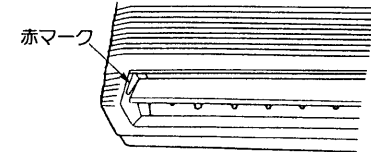
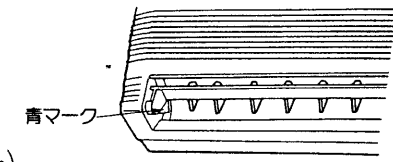
運転/停止ボタンを押します。
運転ランプが点灯して，"送風運転"を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

応急運転のしかた

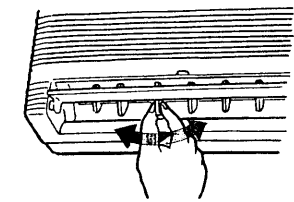
◎応急運転スイッチはコントローラーが故障したときに使用するスイッチです。

1. 応急運転スイッチを押しますと，前回の運転内容で運転します。
また，電源スイッチを「切→入」したのち，応急運転スイッチで運転したときは自動運転となります。
2. 停止するときは，応急運転スイッチをもう一度押してください。

風向調節のしかた

1 上下の風向調節

("暖房"の場合)
上下風向板を垂直から赤マークの範囲にセットします。
(通常は垂直の位置で使用することをお勧めします。
温度分布の良い暖房運転ができます。)

("冷房""センサードライ"の場合)
上下風向板を水平から青マークの範囲にセットします。
(通常は青マークの範囲で使用することをお勧めします。
温度分布の良い冷房運転ができます。)

◎風呂上がりなど冷気を直接肌に当てたいときは，一時的に垂直または赤マークの範囲で使うこともできます。ただし，長時間この状態で使いますと，上下風向板に露がつき，滴下することがありますので，必要のないときは青マークの範囲にもどしてください。

2 左右の風向調節

左右風向板を図のように持って，左右の風向きを調節します。

上手な使いかた

設定室温の設定は適正に

冷やしすぎ，暖めすぎは健康上好ましくありません。また，電気のムダ使いにもなります。

窓にはカーテンかブラインドを

窓からの熱の出はいりをおさえます。

窓や戸はきちんと閉めて

閉め忘れていたり，完全に閉まっていなかったりすると，冷気や暖気が逃げてしまいます。

タイマーの有効活用を

夜は“ナイトキー運転”で，朝は目覚めの時間に合わせて快適温度にしておくなど，タイマーを有効に活用してください。

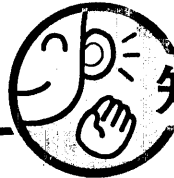
フィルターの清掃は忘れずに

フィルターの目づまりは風量をへらし，冷・暖房効果を弱めます。ムダな電気を消費しないためにも２週間に１回は必ず掃除してください。

乳幼児，お子様へのご配慮を

特に，乳幼児，お子様，お年寄り，病気のかたが利用する場合は，周囲のかたが常に注意して，温度や風向きを調節してあげてください。

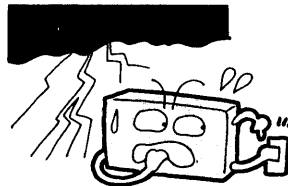
ときどき換気を

部屋を閉め切ることが多くなりますので，ときどき換気をしてください。ガス器具といっしょに使う場合は，特にご注意ください。

知っておいていただきたいこと

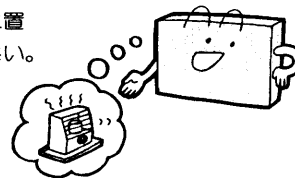
冷房と部屋の熱源

部屋の中に冷房能力以上の熱源（部屋の中に多くの人が入る・熱器具などを使う）がありますと，設定した室温に到達しないことがあります。

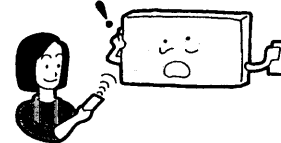
落雷のおそれがあるときは

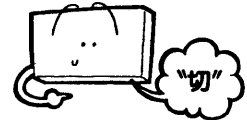
落雷のおそれがあるときは，機械を保護するために運転を停止して，電源プラグを抜いてください。

暖房能力について

●このルームエアコンは，外気の熱を吸収して室内に運び込むヒートポンプ暖房ですので，外気温が下がるにつれて暖房能力は低下します。

●外気温度が極端に下がり，部屋が思うように暖まらないときは，他の暖房器具との併用をおすすめします。なお，ストーブなど高温となるものは，室内機の下や近くに置かないでください。

●エアコン暖房は，部屋全体を暖める暖房ですので，暖かく感じるまで少し時間がかかります。タイマーで早めに運転しておくことをおすすめします。

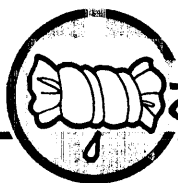
停電したときは

停電したあと再び電気がきても，保護回路の働きでエアコンは停止したままです。運転を再開するときはあらためて運転／停止ボタンを押してください。

長い間エアコンを使わないときは

長い間エアコンを使わないときは，電源スイッチを“切”にしておくことをおすすめします。電源スイッチが“入”になっていると運転していなくても，制御回路内でほんのわずか（約３W）電気を消費しています。

室外機について

●暖房運転中，次のようなときは運転音がしていても室外ファンは停止します。
①外気温度が高いとき。（使用条件によっていちがいには言えませんが，約10℃以上。）
②霜取りを行っているとき。
●外気温度が連続して０℃以下になる場合は，除霜水などが滴下する場合がありますので，ぬれて困るものを室外機の下に置かないでください。

積雪について

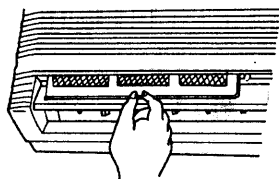
室外機の吸込口や吹出口が雪でふさがれたまま運転しますと，暖まりにくくなったり故障の原因になることがあります。このような地域でお使いになるときは，防雪の処置をしてください。（詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。）

お手入れのしかた

エアコンのお手入れをするときは，必ず運転を止めて，電源プラグも抜いてください。
なお，電源プラグを抜くときは，コードを引っ張らずにプラグ部分を持って抜いてください。

1 フィルターの掃除

フィルターにホコリがたまりますと，空気の通りが悪くなり，冷・暖効果が低下します。また，このとき「バサバサ」という音がすることがあります。フィルターランプが点灯したら，必ずフィルターを掃除してください。

掃除のしかた

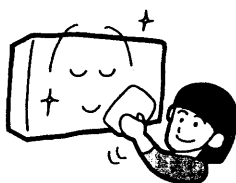
1 上下風向板を斜め下向きにし，図のようにつまみを持って下に引き出します。

2 フィルターのホコリは掃除機で吸い取ってください。汚れがひどいときは，中性洗剤をお使いください。
中性洗剤を使ったあとは，よく水洗いしてから陰干ししてください。

3 元の位置に取りつけます。確実にとまるまで入れてください。

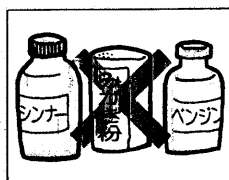
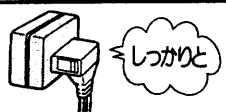
ご注意

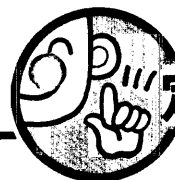
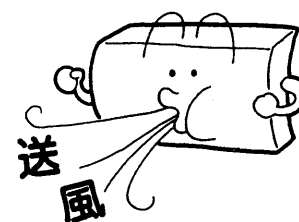
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。フィルターが縮むことがあります。
- フィルターをはずしたまま運転しないでください。機械にホコリが入り，故障の原因になります。

2 室内機およびコントローラーの掃除

- やわらかい布でからぶきしてください。

- 本体の汚れがひどい場合は，かたく絞った布でふき取ってください。
中性洗剤を使うと，より効果的です。
- コントローラーは水を使わず，からぶきにしてください。

ご注意

- 40℃以上のお湯で洗わないでください。プラスチックが変形することがあります。
- 次のようなものは使わないでください。
塗装面やプラスチックをいためます。
ベンジン・シンナー・みがき粉など。
- 化学ぞうきんをご使用の際は，その注意書に従ってください。

1ヵ月以上使わないときは

- 晴れた日に半日ほど送風運転を行い，室内機の内部をよく乾かしてください。
内部がぬれたまま，長い間お使いにならないと，カビが発生しやすくなります。

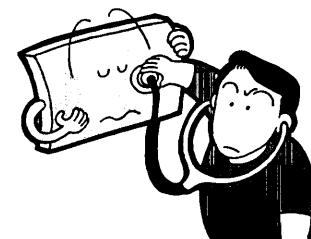
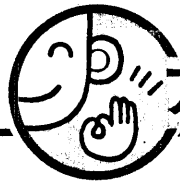
- 電源プラグも抜いておいてください。

定期点検

半年～1年に一度定期的に次の点検を行ってください。
もしご不審な点がありましたら，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

1		電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？（電源プラグとコンセントの間にゆるみがないことも確認してください。）
2		アース線がはずれたり，途中で切れていませんか？
3		据付台が極端にさびていたり，室外機が傾いているなど，不安定になっていませんか？

点検整備

エアコンを数シーズンお使いになりますと，内部が汚れ，性能が低下することがあります。

ご使用状態によっては，においが発生したり，ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることもあります。
通常のお手入れとは別に，点検整備（有料）をおすすめします。
点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。

アフターサービスと保証

1 サービスを依頼されるときは

故障かな?……と思ったら，次のことをお調べください。

状　　況	次の点をお調べください。
運転しないとき	(1)電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ (2)電源スイッチが"切"になっていませんか？ (3)ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ (4)停電ではありませんか？
よく冷えないとき または よく暖まらないとき	(1)フィルターにホコリが詰まっていませんか？ (2)"設定室温"のセットは適正になっていますか？ (3)上下風向板は運転内容に合った正しい位置になっていますか？ (4)室外機の吸込口や吹出口を障害物でふさいでいませんか？ (5)部屋の窓や戸があいていませんか？

以上のことをお調べになり，それでもぐあいの悪いときや下記の症状のときは，電源プラグをコンセントから抜き，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

- ブレーカー・ヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実なとき。
- 誤って異物や水を入れてしまったとき。
- コードの過熱や被覆の破れがあるとき。
- 室内機表示部のタイマーランプが点滅するとき。

お知らせいただきたいこと

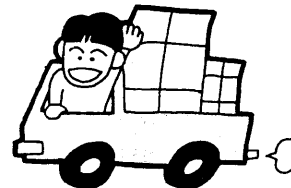
1.形　　名	RAS-22CWK RAS-22CWJ
2.故障状態	できるだけ詳しく
3.道　　順	付近の目印も

これは故障ではありません

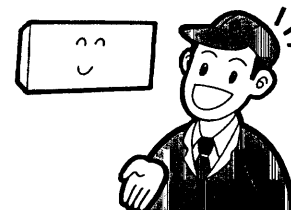
(1)ときどき水の流れるような音や，沸騰するような音（ボコボコ）がすることがあります。これは冷凍液が流れる音で，停止したときも出ることがあります。
(2)ときどき「プシュ」という音がすることがあります。これは冷凍液の流れの方向をかえるために，弁が作動する音です。
(3)ときどき「キシ・キシ」という音がすることがあります。これはエアコン自身が温度変化によって，膨張したり収縮するために出る音です。
(4)冷房運転やドライ運転中に，吹出口から霧が出ているように見えることがあります。これは低温多湿時に見られる現象で，部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。
(5)エアコンからにおいがでてくることがあります。これは空気中に含まれたいろいろなにおい（タバコの煙，化粧品，食品など）がエアコンに付着し，それが出てくるためです。
(6)霜取り運転時，室外機から湯気が出ることがあります。これは熱交換器に付着した霜がとけて蒸発するためです。
(7)暖房運転を停止にしても，室外機が運転している場合があります。これはオートフレッシュ除霜が働いているためです。
(8)運転開始時に，「パサパサ」という音がすることがあります。これは室内ファンの回転数が変わるためです。
(9)暖房運転時，フィルターにホコリがたまりますと，風速を「弱風」や「微風」にセットしても自動的に「強風」になることがあります。これはフィルターにホコリがたまると，空気の通りが悪くなるので，機械に無理がかかるのを防ぐためです。

2 アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合，その他お困りの場合は，お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙「ご相談窓口一覧表」）のご相談窓口にお問い合わせください。

3 転居されるときは

ご転居により，お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は，前もって販売店にご相談ください。転居先での日立家電品取扱店を紹介させていただきます。

再据付工事のお申込みは

再据付工事（転居または別の部屋に移動）を販売店に依頼する場合は，できるだけ夏期を避けるようお願いします。夏期は販売店の据付工事が忙しく，据え付けが遅れることがあります。
なお，据付工事は専門の技術が必要ですのでお客様自身で行わないでください。
（再据付工事は有料です。）

4 補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は，製造打切後9年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは，その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 保証について

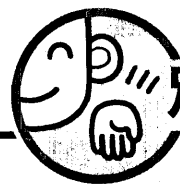
1. この商品は保証書付きです。

保証書は，販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので，記載内容をご確認いただき，大切に保存してください。

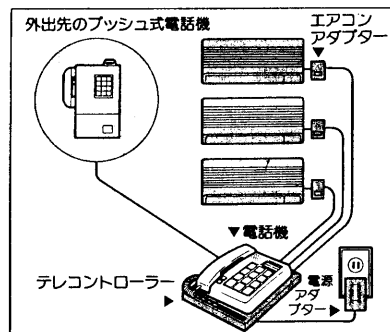
2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

ただし，冷凍サイクル部分は３年間です。
なお，保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 保証期間経過後の修理については，販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は，お客様のご要望により有料修理いたします。当社は，販売店からの注文により，補修用性能部品を販売店に供給します。

別売品について

テレコントローラーセット品

テレコントローラーセット品を図のように増設しますと，外出先のプッシュホン式電話機から，エアコンの入・切が操作できます。

テレコントローラーセット品 RAR-TC1 標準価格 50.000円(税別)		
1	テレコントローラー	1台
2	電源アダプター	1個
3	エアコンアダプター	1個
4	電話回線用機ひも	3m
5	取付金具	1個

テレコントローラー

電源アダプター

エアコンアダプター

- テレコントローラー1台で3台までのエアコンの入・切が可能です。
- 音声で応答します。
- 確認番号方式でいたずらを防止します。
- 在宅時は集中リモコンとして使えます。
- 自動着信機能付きです。
- 迷惑電話をシャットアウトするプライベート呼び出し機能付きです。
- 本体は卓上にも壁掛けにも使えます。
- 増設用のエアコンアダプター(HA-S100TSA形)については，カタログをご覧ください。

仕　様

形名		室内機	室外機	室内機	室外機
		RAS-22CWK RAS-22CWJ	RAC-22CWJK	RAS-22CWK RAS-22CWJ	RAC-L22CWJK
電源		単相100V		単相100V	
定格周波数		50Hz・60Hz共用		50Hz・60Hz共用	
冷房能力(kW)		2.0/2.2		2.0/2.2	
冷房面積の目安(㎡)	鉄筋アパート南向き洋室	14/15		14/15	
	木造南向き和室	9/10		9/10	
暖房標準能力(kW)		2.8/3.2		2.8/3.2	
暖房面積の目安(㎡)	鉄筋アパート南向き洋室	13/15		13/15	
	木造南向き和室	10/12		10/12	
運転電流(A)	冷房	9.2/10.8		9.8/11.3	
	暖房	9.4/11.0		9.7/11.1	
消費電力(kW)	冷房	0.860/1.060		0.910/1.110	
	暖房標準	0.870/1.090		0.900/1.100	
騒音(dB)	冷房	40/42	45/46	40/42	47/47
	暖房	40/42	47/48	40/42	49/49
外形寸法(高さ×幅×奥行)(㎜)		290×790×150	520×795×220	290×790×150	320×825×480
製品重量(kg)		8	28	8	40

- この仕様表は，冷房時は外気温度35℃，室内温度27℃，暖房時は外気温度7℃，室内温度20℃のときの数値です。
- /で示される数値は左が50Hz，右が60Hzのときの数値です。